

賑わう天満天神繁盛亭と 大阪天満宮



大阪市北区天神橋2丁目

6代桂文枝の襲名披露で華やいた大阪のお笑い拠点・繁盛亭。師走の昼席に女流落語会があると聞き、足を運んだ。会場の天井には寄附者の提灯が並び、客席はほとんど男性客で賑わい、女流噺家が「1年に一回は必ず満席になるの」と胸をはって笑わせた。

繁盛亭の笑いを初春にも味わいたくて、松の内が終わる土曜日、再度のぞいた。客席では老若男女が初笑いを重ねていた。話のネタが身近な暮らしにあるのが人気で、文枝の目指しているところかもしれない。隣の大阪天満宮は、合格祈願とおみくじの客でいっぱい。絵馬記入所で描く絵馬に、志望校をはっきり書く親子が目にとまり、思わず受験期のわが身がよみがえった。隣ではえびす祭りの幟が寒風にさらされていた。